

こらぼ糸島通信

2017年

冬号

No.29

第9回NPO・ボランティアフェアに向かって発車！

8月に開催された事前説明会が、ゴトン…と車輪が回りだした瞬間でした。

団体の皆さまがフェアでできることは、

- ①活動やイベントチラシの配布
- ②会員募集
- ③ミニ講座
- ④お試し体験
- ⑤PR活動・展示
- ⑥その他フェアの目的に沿うものと再確認しました。

会場のキャパシティが限られているので、一部屋一団体の使用は難しいことが予想されます。複数団体のコラボが必要となり、かえってボランティアの輪が広がるかもしれません。



2018年
3月10日(土)
10時～15時30分
会場：あごら

- 1号 第9回ボランティアフェアに向かって発車！
- 2号 こらぼ糸島の研修・セミナー新規登録団体紹介
- 3号 がんばる！団体さん紹介センター長こらkoramu
- 4号 イベント情報利用手引書シリーズ

その後の実行委員の募集では、19名の方が手を挙げてくれました。今回は一人一人の役割が明確な部会形式に模様替えしました。

- ◆講座部会
- ◆体験・交流部会
- ◆ステージ部会
- ◆子ども向け企画部会
(スタンプラリー班・読み聞かせ班・外遊び班)
- ◆掲示・看板部会
- ◆カフェ・お弁当部会

に分かれて、企画・運営で活躍していただきます。

9回目となるボランティアフェアが、どんな終着駅の景色か楽しみです。

出展者募集！

前回のボランティアフェアは81もの団体が、あたたかなボランティア環境づくりのために、多彩な内容で参加していただきました。

いつも行っているボランティア活動の周知や、イベントの集客、会員募集等、目的は様々でしょうが、第9回のボランティアフェアでもたくさんの方の団体の参加をお待ちしています。

11月21日 参加申し込み締め切り⇒出展内容を集約

12月上旬 会場の部屋割り

の予定です。

去年は期限を過ぎた申し込みが多かったという反省を踏まえ、なるべく期限厳守で意識を高めていこうと思っています。

併せて、フェア当日の運営スタッフはもちろん、事前準備、市役所の団体PR展示の掲示や撤去、前日の会場設営等のボランティアスタッフも募集します。

フェアを一緒に作り、一緒に楽しみましょう。

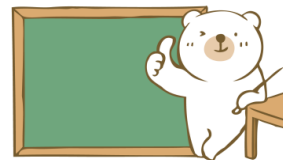
実行委員会開催

立候補していただいた実行委員さんが出席。委員長・副委員長はじめ、各委員さんが、フェア当日まで機関車を牽引するべく、引っばって行ってくれます。



副委員長 委員長 センター長
加賀さん 桑野さん

こらぼの研修・セミナー



タオル帽子を作ろう

共催：糸島市ボランティア派遣事業運営委員会

化学療法の副作用で、髪の毛が抜けた方々に贈るタオル帽子を手作りされている「糸島ハートの会」さんを講師にお呼びします。おしゃべりしながら、ちょっとボランティアを体験しましょう。

講座で作る初めてのタオル帽子はご自分用にどうぞ❀

11月25日(土曜日) 10時~12時 こらぼ糸島
針・糸・タオルをご持参ください。
(あれば定規とはさみも)
11/18 締切、要予約です。



ハートの会さん活動のようす



パソコンの「困った!」を解決

11月から毎週木曜日「パソコン何でも相談会」を開催します。パソコンを操作していて疑問に思ったこと、こういうことはできないの? などなど。小さな疑問に個別にお答えします。

日時：11月9日(木) から毎週木曜日

14時~16時の中で、30分間 ~パソコンは持参ください~

場所：こらぼ糸島

担当：齊藤(こらぼ糸島職員)

ご予約をお願いします。その際、おおまかな質問事項をお知らせください。

★機械の修理はできません(>_<)



会議のすすめ方講座



今年度計画の選択研修講座の2回目は『会議のすすめ方~やる気を引き出す話し合いの基本~』、アップアップな現状からスキルアップするべく、たくさんの受講生が集いました。

講師は、参加団体の諸事情にも詳しい元市役所職員、ボランティアコーディネーターの若松志摩子さん。建設的な意見が出る場にするためにはどうすればいいか、声の大きな人だけではなく全員の意見を引き出すためにはどうすればいいか等、日頃考えていたことの回答を得、受講者全員納得の表情でした。会議が変わると、団体も変わる! 講座に参加した団体さんが変わっていく姿を見届けていきます。

9月までに登録された新団体

これからの活動に、ぜひこらぼ糸島をお役立てください



団体名	活動内容
いと縁側	子どもとおとなの場作り。社会全体で子どもの育ちを見守る支援活動。教育、暮らし、コミュニケーションに関わる学びの企画。
糸島こよみ舎	糸島の自然・文化を記録した日めくり暦を作っています。生物、自然、文化に関するイベントを開催しています。
いとしま星空ナビゲーター	糸島市からの委託による「いとしま天文台」の事業を始めとする、観望会・各種講座等の運営を通じて糸島市民の皆様に天文学への興味・関心を持っていただく機会を提供します。
NPO団体 サイトリエ	国際交流に関するイベント講座の開催。

がんばる！団体さん紹介



福岡工作の森

—平成29年度福岡県森林づくり活動公募事業採択団体—

「食育」という言葉はもう市民権を得たような気がしますが、「木育」という言葉はご存知でしょうか？

『子どもの頃から木を身近に使っていくことを通じて、人と、木と森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む取組のこと』を言うらしいのですが、何か難しいですね…。

でも、福岡工作の森が開催する「木育 おもちゃの森ひろば」に行くと、木のおもちゃで遊ぶ子ども達の笑顔を見たら、難しいことは何もなかったです。

子どもは、いいもの・好きなものを本能的に選ぶので、木のおもちゃが大好きです。そして、プラスチックより木、原色より木の自然の色を選ぶ若いママ・パパが多くなってきているのも事実、朝から会場はいっぱいでした。



代表の原孝子さん

自由に遊ぶ広場だけでなく、木のおもちゃづくりの教室も盛況でした。

国土の7割を占める山と森林の話や、間伐がなぜ必要なのかを、紙芝居でわかりやすく教えてくれました。教室で作るおもちゃも間伐で出た糸島の廃材を使うとのことでした。「木は虫が嫌がるにおいを出しているよー」の言葉に、みんなで木のおいにおいを嗅いで手で触ったあとは、親子でからくり人形を作りました。見ているだけでなく、一緒に作りたいかったです。

お話を伺った代表の原孝子さんは、趣味で始めたおもちゃ作りの素材が木に向かい、木なら廃材や間伐材を使おうと思いつき、そこから山や森に思いが広がったそうです。意識がどこに向いていくか、興味深いですね。

今回の「木育 おもちゃの森ひろば」には、糸島市更生保護女性会の皆さまもお手伝いされていて、すてきなコラボでした。

(取材：高倉由紀子)

助成金などの情報はホームページで公開しています



こらぼ糸島

検索



センター長・YUKOさん 第7回 雨の日の登校に思う

秋の装いが、日増しに強くなって来ました。日々の暮らしに結びついていく季節の移り変わりが、心の安らぎを覚えます。

行政区のボランティアの取組で、小学生の登校時に、通学路の横断歩道の安全（旗振り）支援を行っています。ここ数年、この活動に携わってきています。二ヶ月に一度程度の旗振りで、子どもたちと朝のあいさつをかわすぐらいです。ささやかながら、地域の見守り活動が、みんなの手で支えられていることを実感しています。

さて、先日、雨の日の旗振り支援になりました。何と、小雨にも関わらず、歩いて登校する小学生が皆無でした。同じ旗振り当番の保護者の方が「雨の日は、いつもこうなんです。スミマセンね」と気の毒そうに言われるのです。「雨の日は、地域の方の旗振りはしなくてもいいようにしています」という有様です。

自分自身、学校に勤務していたこともあり、雨の日に保護者が、車で送迎することの功罪には関心を持っていましたが、自分の行政区ばかりではなく、近隣の小学生も歩く子がゼロという実態には、改めてびっくりしてしまいました。

「我が子は歩くように言っているのですが、他の子どもと一緒に誘って、仕方がないのですよねえ。」の親の声に、釈然としない思いのまま、終わったのです。

あれこれ考えるうち、次のような考えが浮かんできました。まず、雨の日に登校している子を、学校で評価して、簡略な校長賞でも出して誉めること。次に、朝の登校時、校内には車の出入りしないようにして安全確保を徹底すること。また、歩いている子を一人でも見かけたら、送迎の子を車から降ろして一緒に歩かせるように指導すること。等々、児童はもとより保護者・PTA組織等に啓発して理解を求めること。……どう思われますか？

健康のため、歩く効能はみなさん理解されていると思います。子ども時代に、歩いて登校することは、将来の忍耐力や基本的な生活習慣作りのためには欠かせないことです。孫の世代と一緒に、雨の日でも歩いて行こうというライフスタイルを大切に、今後とも歩いて行きたいものです。

中田洋一

イベント情報

こらぼ糸島利用登録団体等のイベント情報コーナー。
 詳細は問合せ先まで。
 ★参加費等の記載がないイベントは、参加費無料です★



日時	内容	会場
11/9(木) (以降毎週木曜日) 14:00-16:00	パソコン何でも相談 問合せ・予約: 092-324-9181 (こらぼ糸島)	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/10(金) 12/8(金) 10:00-11:30	笑いヨガ講座 ～笑いと呼吸の健康法～ 問合せ: 090-5282-7511(織田) FAX: 092-321-0529	あごら 教養娯楽室2 (潤1-22-1)
11/25(土) 10:00-12:00	タオル帽子を作ろう 問合せ: 092-324-9181 (こらぼ糸島)	こらぼ糸島 会議室 (前原中央2-14-14)
11/26(日) 9:00-11:00	バードウォッチング 問合せ: 080-3908-1971(村上) itoshima.koyomi@gmail.com	泉川河口 弁天橋付近
11/26(日) 毎月第4日曜日 8:00-9:00	泉川の川岸清掃ボランティア 問合せ: yoshiyoshi9588@gmail.com (吉富)	≪集合場所≫ 糸島市し尿処理 センター駐車場
12/19(火) 1/16(火) 10:00-12:00	ことばカフェ 問合せ: 080-6473-2525(吉村) FAX: 092-322-1694	こらぼ糸島 会議室 (前原中央2-14-14)
1/14(日) 9:00-12:00	にぎの浜に 松苗1000本植えよう! 問合せ: satohama.prji@gmail.com (わたなべ)	幣(にぎ)の浜 レンガ煙突エリア (志摩芥屋 無料駐車場前)

こらぼの利用手引書シリーズ

こらぼの「センター利用登録」団体のメリットを紹介する、こらぼの利用手引書シリーズ、前号は⑥連絡箱でしたが、今号は

- ⑧ボランティア情報を発信する
- ⑨ボランティア情報を閲覧する、2つ同時に紹介します。

ボランティア募集やイベントのポスター等を、階段・入口・会議室に掲示できます。チラシも同様です。

また、ホームページ・Facebookでも発信できます。現在毎日200人以上の人がホームページを閲覧していますので、発信力は抜群です。

それと、知っている人は知っている…この通信の4ページのみA3版に拡大して、全公民館や公的施設に掲示しています。イベント情報を4ページ目に持ってきている理由はそれです。アナログですが、多くの人の目に留まっています。

助成金情報や県ボラからのお知らせ、他市のボランティアセンター情報等、閲覧樹はいつでもご覧いただけますので、ご活用ください。

☆手引書はこらぼ糸島のホームページでもご覧になれます。

配布協力企業 ピザ・ポケット前原店
(通信の他、ボランティア団体のチラシの無料配布も実施)



発行日:平成29年11月1日

発行:糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島

(開館時間 9:00～17:00 休館日:日曜・月曜)

*年末年始(12/29～1/3)は休館

〒819-1116 糸島市前原中央二丁目14番14号2階

TEL 092-324-9181

FAX 092-332-7550

E-mail: korabo@city.itoshima.lg.jp

URL: http://korabo-itoshima.org/